

北海道大学法科大学院と北海道大学法学部・北海学園大学法学部との連携協議会（合同開催）議事録

日時 令和5年3月9日（木） 10:30～11:22
オンライン（Webex）にて開催

出席者 北海学園大学法学部 若月秀和学部長、神元隆賢教授（法曹養成プログラム委員）、酒井博行教授（同）、大滝哲祐准教授（同）、新田事務員
北海道大学法学研究科 尾崎一郎研究科長、曾野裕夫法科大学院長、山下竜一教務委員長、佐々木雅寿法曹養成WG長、横岡法学研究科事務長、徳田庶務担当係長、武隈学事担当係長
北海道大学法学部 徐行法学部教務委員

曾野法科大学院長より、開催に先立ち、両校の情報共有・意見交換がより法曹連携教育にとって重要であることから、昨年度に引き続き、北海道大学法学部と北海学園大学法学部と合同の連携協議会を開催することについて説明があった。

I 議題

（1）法曹養成WGの設置について

佐々木北大法曹養成WG長より、法曹養成WGの設置について、資料1のとおり申し合わせを策定することについて説明があり、審議の結果、申し合わせの策定及び法曹養成WGの設置が了承された。

II 報告事項

報告に先立ち、曾野法科大学院長より、令和4年8月に申請した、北海道大学（大学院法学研究科）及び北海学園大学（法学部）の法曹養成連携協定の変更の申請について、文科省より令和5年2月28日付けで認定を受けた旨報告がなされた。

（1）令和5年度特別選抜（令和4年実施）の結果について

曾野法科大学院長から、5年一貫型教育選抜及び開放型特別選抜（前期日程・後期日程）について、受験者数・合格者数・入学予定者数の報告があった。

（2）特別選抜合格者に対する事前学習指導について

曾野法科大学院長から、5年一貫型教育選抜及び開放型特別選抜の合格者に対し実施した事前学習指導について報告があった。

（3）令和4年度の法曹養成プログラムの実施状況について

北海学園大の状況について新田事務員より、北大の状況について曾野法科大学院長、2年次・3年次生の登録者数・成績の修得状況・早期卒業者の動向等について報告があり、両校の情報共有・意見交換を行った。

（4）令和5年度の学修支援体制について

両大学における学修指導体制の確認を行った。

III 意見交換

法曹養成プログラム学生への連携した広報活動について、意見交換がなされた。北海学園大OB OGの法科大学院修了生の経験談も含めた、出前講義・進学説明会の提案があり、今後の広報活動について、種々検討していくことが確認された。

（以上）